

## 現在の友好都市との交流

## 【奈良県吉野郡上北山村】

人口：491人(R2.9.1現在)

面積：274.22 km<sup>2</sup>

概要：奈良県南東部に位置する上北山村は、広大な面積を有し、東に吉野熊野国立公園に属する大台ヶ原を中心とする台高山脈、西には世界遺産に指定されている「大峯奥駈道」である大峯山脈の山々に囲まれ、その間に北から南へ北山川が流れ遠く熊野灘に注いでいます。古くから基幹産業として、林業を中心に発展を遂げてきた村ではありますが、近年は林業の振興とともに観光にも力を注いでいます。平成28年3月には大台ヶ原や大峰山を中心に上北山村全域が「ユネスコエコパーク」に認定され、同年4月には「森に育まれ、森に育んだ人々の暮らしとところ、美林連なる造林発祥の地‘吉野’」として日本遺産にも認定されました。

締結年月日：平成2年4月4日

現在の交流：

○どんどこまつりへの参加(もちつき)

○宿泊補助(予算60,000円(1人当たり2,500円。24人分))

○大台ヶ原マラソン in かみきたへの参加

・参加費の割引(4000円⇒3000円。上北山村が30人分を生駒市枠として割引)。

・バスで送迎(送迎費3000円徴収。職員2人同行)

## 【生駒市民の参加者】

H28 29人

H29 23人

H30 18人

R1 27人

R2 新型コロナウイルスのため中止(申込7人)

## 【兵庫県城崎郡竹野町(提携解消)】

人口：5,573人(H17.3.1推計人口)

面積：102.79 km<sup>2</sup>

締結年月日：平成2年4月4日

解消の経緯：

- ・平成 17 年 4 月 1 日、竹野町は豊岡市、城崎郡城崎町・日高町、出石郡出石町・但東町と合併し、新たに豊岡市となったため消滅。
- ・合併後の友好都市のあり方について新市である豊岡市と協議したが、友好都市の提携は解消した。(平成 17 年 3 月 31 日付けで解消)

実施していた行政間交流：

- 議会友好都市施設見学や意見交換会(生駒市↔竹野町)
- 議会どんどこまつりでの友好都市コーナー(生駒市←竹野町)
- 友好都市交流事業団体補助金(生駒市→竹野町)
- 友好都市宿泊補助(生駒市→竹野町)
- 友好都市ホームステイ(小学生)(生駒市→竹野町)
- いこまどんどこまつり友好都市芸能(生駒市←竹野町)
- 海上花火大会に協賛(生駒市→竹野町)
- 福祉と健康のつどい参加(生駒市←竹野町)
- 北前まつり参加(生駒市→竹野町)
- 友好都市スポーツ大会(生駒市↔竹野町)
- 公民館での特産物料理教室(生駒市←竹野町)
- 芸術会館による友好絵画展(生駒市←竹野町)

#### 上北山村・竹野町との友好都市締結までの流れ

S62	<p>市民意識調査実施</p> <p>「姉妹都市を提携する場合の提携条件について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的、文化的につながりのある都市(27.7%)</li> <li>・生駒市にない自然条件を備えた都市(17.6%)</li> <li>・人口、予算規模等の都市形態が似通った都市(15.6%)</li> <li>・市民のレジャーやレクリエーションができる都市(8.5%)</li> <li>・観光、経済の盛んな都市(4.0%)</li> <li>・その他、わからない、無回答(26.6%)</li> </ul>
H1.5	<p>市民意識調査の結果から友好都市選定の前提条件を整理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市からの所要時間が概ね半日程度であること。</li> <li>・本市にない自然を有していること。</li> <li>・様々なレジャー、レクリエーションが楽しめること。</li> <li>・幅広い年代層が満足する要素を備えていること。</li> </ul>
H1.6～ H1.12	候補地選定、個別協議
H2.4.4	上北山村、竹野町と友好都市締結式